

コメ万引 心理突く防止策

カメラ知らせるシートなど設置

県警とバロー

コメの価格高騰が続く中、県警は9日、コメの万引被害を防ぐため、岐阜市市橋のバロー市橋店で被害防止対策を行った。犯行を思いとどまらせるため、効果的な掲示物を設置した。対策では、精米売り場の床に「防犯カメラピンポイント調整位置」などと記した防犯

カメラの存在を強調するシートを貼ったほか、値札の近くにはネコの鋭い目線とともに「万引き対策実行中」と記したカードを並べた。注意を引く視覚効果や心理的圧力を与える「仕掛け」の手法に基づいているといい、犯行抑止につながると、県警によると、今年に入

って県内の小売店ではコメが盗まれる事件が10件以上発生しており、物価高の影響が背景にあるとみられている。バロー市橋店の洞田

智史店長は「いつも安心して買い物ができる店づくりにつなげたい」と話していた。

(青山和史)



防犯カメラの存在を知らせる床面サインや掲示物を設置する警察官
＝岐阜市市橋、バロー市橋店